

徳島県阿南市で開催

防衛問題セミナー

「防衛省・自衛隊の災害派遣態勢について」
～東日本大震災における自衛隊の活動状況～



広田防衛大臣政務官



阿南市山崎防災監



井上第14旅団長

中国四国防衛局は7月29日、徳島県阿南市文化会館において、第16回防衛問題セミナーを開催しました。

今回の防衛問題セミナーは、徳島県阿南市との共催で開催し、徳島県から後援を頂き、広田防衛大臣政務官が基調講演を行うとともに、阿南市山崎防災監、井上第14旅団長がそれぞれ講演を行いました。

当日会場には、約530名に上る多数の皆様が来場され、熱心に聴講されました。



■ ■ 防衛問題セミナー ■ ■

防衛問題セミナーは、当局辰己局長の挨拶の後、今回共催して頂いた阿南市の岩浅市長から挨拶を頂き、その後広田防衛大臣政務官、阿南市山崎防災監、井上第14旅団長が講演を行いました。



辰己局長



満員の会場



岩浅阿南市長

基調講演：「防衛省・自衛隊の災害派遣態勢について」広田防衛大臣政務官

- 東日本大震災では全自衛隊が一丸となって活動し、発災後わずか1週間で10万人を超える態勢を立ち上げ、人命救助、救援物資の輸送、ご遺体の捜索・搬送、生活支援、害虫駆除、福島第1原発での事故対応など極めて広範で多様な任務を行った。
- 自衛隊が救助した方は1万9286名、ご遺族のもとにお届けできたご遺体は約9500体に、また給食支援は約500万食、入浴支援は約100万人にのぼる。
- 今回の震災は、派遣隊員はもとより派遣隊員を支えた隊員、更には彼らを支える家族にも、身体的・肉体的に大きな影響を与えた。これにはしっかりとしたケアが必要であることから、東日本大震災派遣隊員ケア推進チーム長として鋭意取り組んでいる。
- 徳島駐屯地開設後は、南海地震などの災害発生時において、徳島県内はもとより、四国全体の総合的な災害対応の核として活躍することが期待されている。

講演：「阿南市における防災対策」阿南市総務部市民安全局山崎防災監

- 阿南市では防災への取り組みについて、ハード面・ソフト面の整備を進めており、地域防災力の向上には、自助・共助が必要である。

講演：「東日本大震災における第14旅団の活動状況」井上第14旅団長

- 「全ての活動は被災者のために」との活動方針を掲げ、震災発生直後から70日間被災者との一体感を醸成し、行方不明者の捜索など広範な活動を実施した。東南海・南海地震への対応にあたっては、地元部隊として最善の努力を行う。



質問をする聴講者



パネリスト

聴講された方々からは、「災害について考える良い機会だった」、「災害時に自衛隊の存在は大きな安心になる」、「自分が住んでいる市の防災対策についてよく分かった」、「災害派遣には自衛隊と自治体の連携が必要」などの感想や意見を頂きました。

■ ■ 大学で防衛講義を実施 ■ ■

テーマは「実践を積み重ね進化する防衛省・自衛隊」

広島経済大学・広島大学

中国四国防衛局の辰己局長は、6月16日に広島経済大学（広島市）、6月22日に広島大学（東広島市の東広島キャンパス及び広島市の東千田キャンパス）において、「実践を積み重ね進化する防衛省・自衛隊」をテーマに防衛講義を行いました。



広島経済大学



広島大学東広島キャンパス



広島大学東千田キャンパス

広島経済大学では、教養特別講義として学生や一般市民など約340名が聴講し、広島大学では、国際政治学、安全保障論を学ぶ学生約70名が聴講しました。

いずれの大学の講義においても、聴講された方々は、「東日本大震災に対する防衛省・自衛隊の活動状況」をはじめ、「ソマリア沖・アデン湾における海賊対処」や「弾道ミサイル防衛」などについて、熱心に耳を傾けていました。

特に、わが国周辺の安全保障環境などについて関心が非常に高く、「動的防衛力について詳しく教えて欲しい」といった質問や、東日本大震災に対する自衛隊の活動状況などについても「被災地への救援物資のニーズにどのように対応したのか」などの質問があり、辰己局長は一つ一つ丁寧に回答しました。

■ ■ 広島県・徳島県の防災会議に参加 ■ ■

防衛省・自衛隊が、大規模な災害が発生した際に円滑かつ効果的な対応を行うためには、平素からの地方自治体等との緊密な連携が不可欠です。

このため、中国四国防衛局長は各県の防災会議委員に就任し（現在、管内9県のうち、8県の防災会議委員に就任）、各県をはじめ関係機関と意見交換を行うと共に、積極的に防災訓練に参加し、連携の維持強化に努めています。

広島県防災会議

5月24日、辰己局長は、広島県庁で開催された広島県防災会議に出席し、自衛隊の活動拠点（集結地、ヘリポート）の確保等について意見を述べました。

災害時に自衛隊が活動するためには、現地の指揮所や宿泊、資材の集積などのための集結地や物資輸送等のためのヘリポートが必要となってきます。

これらの活動拠点等を予め取り決め、地域防災計画に記載のうえ、広く住民に周知しておくことが、より迅速な対応に繋がるものと考えています。



挨拶する湯崎知事(右)と辰己局長(左)

徳島県防災会議



意見を述べる辰己局長(中央)

6月27日、辰己局長は、徳島県庁で開催された徳島県防災会議に出席し、自衛隊の災害派遣が効率的に実施できるよう、①自衛隊の集結地やヘリポートの確保、②防災上重要な建物の屋上への、建物を識別する名称等の表示、③自衛隊等の連絡員が円滑に連絡調整を行うための庁舎内における区画（場所）の確保等について意見を述べました。

当局としては、今後、広島県や岡山県の総合防災訓練や近畿府県合同防災訓練（徳島県で開催）に参加し、更なる連携の強化に努めていくこととしています。

■ ■ 東日本大震災支援活動パネル展示 ■ ■

中国四国防衛局は、東日本大震災における自衛隊・米軍の捜索、救難及び救援物資の輸送等の活動状況を多くの方々に知って頂くため、6月24日から7月4日の間、イトーヨーカドー岡山店の協力を得て、特設会場で写真展を開催しました。

開催に当たっては、岡山地方協力本部、日本原駐屯地、三軒屋駐屯地の協賛を得て、地元部隊を含む自衛隊及び米軍の活動写真約170枚を展示し、現地での活動を記録したDVDを上映しました。

また、当局広報誌「中国四国」や自衛隊パンフレットを会場で配布したり、自衛隊のミニ制服コーナーでは、ちびっ子たちが制服を着て記念写真を撮影するなどの広報活動も併せて行いました。

期間中、会場には同店を訪れた家族連れの買い物客や高校生、大学生の若者など約2500人が訪れ、写真や説明書き、DVD上映を見入っていました。



イトーヨーカドー岡山店の様子



イトーヨーカドー福山店においても7月18日から25日の間、広島地方協力本部との共催、13旅団、海田市駐屯地の協賛を得て同様の写真展を開催し、約1800人が訪れました。



イトーヨーカドー福山店の様子



■ ■ 美保基地C-2への機種変更に関する住民説明会 ■ ■



性能諸元

全長 約4.4 m
 全幅 約4.4 m
 全高 約1.4 m
 エンジン GE CF6-80C2
 推力、発数 約50,000lb x 2
 貨物搭載量 約30t
 速度性能 M0.8

4月27日、中国四国防衛局は、鳥取県及び島根県に対し、現在、航空自衛隊美保基地に配備している輸送機C-1からC-2への機種変更等に係る協議の申入れを行いました。また、境港市、米子市、松江市などの地元関係自治体に対しても、鳥取及び島根両県に対し協議の申入れを行ったことを報告しました。

両県及び地元関係自治体からは、安全性の問題や騒音等の周辺に与える影響について、よく知りたいとの考えが示されました。また、周辺住民の関心も高いことから、安全性や騒音についての詳細なデータの開示や住民説明会の開催、岐阜基地におけるXC-2の見学など、地元の理解を得るための努力を求められました。

これに対して、当局は、地元の不安や懸念材料については、説明を尽くして理解を得ていく考えであることを説明しました。

住民説明会を実施

当局は、両県及び地元関係自治体などからの意見を踏まえ、地元の方々の不安を払拭し、機種変更への御理解を得るため、境港市及び米子市の各地区で住民説明会を開催しました。



境港市中浜地区の住民説明会の様子

| 境港市 | 米子市 |
|------------------------|------------|
| 6.6 中浜地区 | 6.18 崎津地区 |
| 6.22 渡、誠道、余子、境、上道、外江地区 | 6.19 和田地区 |
| | 6.21 大篠津地区 |
| | 7.13 富益地区 |
| | 7.15 夜見地区 |
| | 7.19 彦名地区 |

C-2の配備により、島嶼部における各種事態への対応や国際平和協力活動等における輸送能力の向上が図られることとなります。

現在、C-2の試作機XC-2は、岐阜基地において同機の装備品等の性能評価を実施しています。

■ ■ 国際平和協力活動 ■ ■

ソマリア沖・アデン湾海賊対処派遣



出港式
松本防衛大臣政務官による訓示



出港見送り

6月20日、海上自衛隊呉基地に所属する護衛艦「さみだれ」と「うみぎり」の2隻は、アフリカ東部のソマリア沖・アデン湾における海賊対処活動のため、第9次派遣隊として出港しました。出港式では、松本防衛大臣政務官が「高い士気を持って任務に励み、全員無事に帰国して欲しい」と訓示を行いました。

呉基地からの派遣は、3月15日に第8次派遣隊として出港した護衛艦「さざなみ」、「いなづま」に続いて3回目となりました。

派遣部隊2隻には、隊員約380人と海上保安官8人が乗船、現地で第8次隊と交代し、約3か月の護衛任務に当たっております。

■ ■ 護衛艦起工式 ■ ■



プレート溶接のスイッチを押す
坊古居玉野事務所長

6月14日、三井造船株式会社玉野造船所において21DD（護衛艦2247）の起工式があり、中国四国防衛局から辰己局長らが出席し、建造の無事を祈願しました。

21DD（護衛艦2247）は、19DD級5000トン型汎用護衛艦の4番艦で、平成26年3月の竣工を目指し、建造が進められます。

玉野造船所では、これまでに護衛艦など多くの艦種を建造しており、この21DDで29隻目となり、まさにわが国の海上防衛力の一角を支えてきております。

■ ■ 環境整備法の見直し ■ ■

「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」に基づく特定防衛施設周辺整備調整交付金について、従来の公共用の施設の整備に加え、医療費の助成などのいわゆるソフト事業への交付が可能となるよう現行制度の見直しを行いました。
(平成23年4月27日施行)



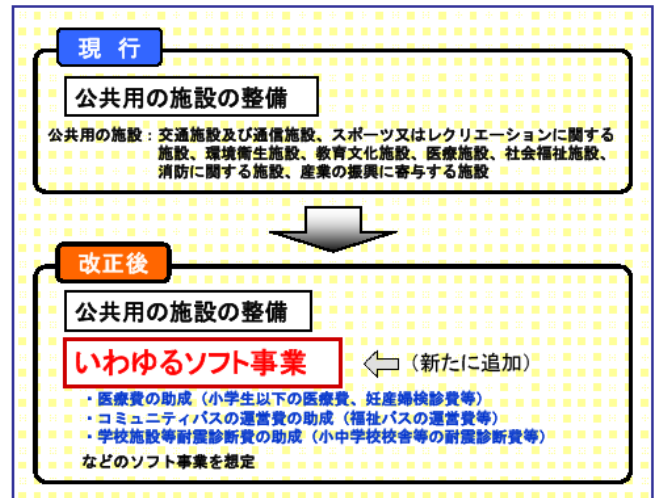
関係地方公共団体への説明会を実施(6. 8)

防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律の一部改正について

◆特定防衛施設周辺整備調整交付金の使途の見直し

◆背景

- ◆ 地元ニーズの多様化(ソフト事業への充実要望)
- ◆ 行政刷新会議「事業仕分け」の評価結果
⇒ 「使途をより自由にして、使い勝手をよくする」



■ ■ 大竹市立大竹小学校校舎完成 ■ ■



広島県大竹市は、老朽化が著しい学校施設の耐震化の重要性を踏まえ、『教えやすく学びやすい』『人や環境にやさしい』『ライフサイクルコストの低減に配慮』のコンセプトのもと、平成21年度から本校舎の建替工事に着手し、この度、待望の新校舎が完成しました。

本施設は、環境を考慮した設備や芝生グラウンドを地域に開放するための夜間照明施設などが設置されており、総工費約15億7千万円のうち、約1億2千5百万円には米軍再編交付金が使われています。

施設概要

- 構造 鉄筋コンクリート造2階建
- 建築面積 4,707.84㎡
- 延床面積 6,807.60㎡
- 環境対策設備 地中熱利用換気システム、太陽光発電設備(30Kw)



落成式で祝辞を述べる辰己局長

■ ■ 徳島新駐屯地建設 ■ ■

中国四国防衛局は、第14旅団の改編に伴い、高知県から徳島県阿南市に移駐してくる施設中隊のため、陸上自衛隊徳島新駐屯地の建設を急ピッチで進めております。

徳島新駐屯地は、徳島県における自衛隊による災害など各種事態への対処能力を向上させ、当該地域において、より実効的な防衛・警備を可能にします。また、災害時には復旧などの土木工事を行う施設部隊の存在は地域に対する安心感を与えるものと期待されています。



徳島新駐屯地完成予想図

7月29日、広田防衛大臣政務官は、徳島新駐屯地の建設状況を視察するため現地を訪れました。順調に建設が進む庁舎や隊舎、倉庫などの現場を確認して、安全施工に取り組む工事関係者を激励しました。



竹内調達部長から工事の概況説明を受ける
広田防衛大臣政務官



現地の様子

■ ■ 防衛施設建設工事完成 ■ ■

岩国飛行場郵便局完成



米軍岩国飛行場の新郵便局が平成23年4月22日に完成しました。

本郵便局は、これまでの施設に比べ面積が広く、設備も充実したものとなり、基地の米軍人たちが利用しやすい施設となっています。

施設概要

- 構造 鉄筋コンクリート造平屋建
- 建築面積 約355m²

■ ■ 感謝状の贈呈 ■ ■



副司令官
デヴィン M. キース中佐



報道部長
J. ロートン キング ジュニア大尉

米海兵隊岩国航空基地副司令官 デヴィン M. キース中佐及び同基地報道部長 J.ロートン キング ジュニア大尉の同基地離任にあたり、これまでの中国四国防衛局の業務遂行と地元岩国市への理解と協力に多大な功績があったことにより、局長感謝状が贈呈されました。

■ ■ 顕彰状の贈呈 ■ ■



株式会社大嶋商会

株式会社浜田組

中国四国防衛局は7月1日、平成23年度の優秀工事の顕彰式を行いました。3回目となる今年は、平成22年度に完成した建設工事等の中から、2件の工事が選ばれ、それぞれの契約業者及び技術者が、竹内調達部長から顕彰されました。

《岩国飛行場(21)藻場・干潟回復工事（株式会社浜田組）》

《岩国(中津)(21)宿舎新設機械その他工事（株式会社大嶋商会）》

優秀工事等顕彰制度は、地方防衛局が発注する建設工事等において、出来栄や品質の優れたもので、他の規範とするにふさわしいものを選定し顕彰することにより、入札参加者の受注意欲を高め、工事内容の品質確保を図る等、施設取得の円滑な推進に資することを目的としたものです。

■ ■ 防衛施設紹介 ■ ■

航空自衛隊見島分屯基地



見島分屯基地(司令:波多野健2空佐)は、萩市沖合北北西約4.5km(萩商港から高速船で約1時間強)の日本海に浮かぶ、周囲1.8km、人口約1,000人の離島にあり、第17警戒隊が配置されている航空自衛隊春日基地の分屯基地です。

見島は、古来より防人の地、海上交通の要所として、大変重要な島でした。

現在は、全国28か所にあるレーダーサイトの一つ、西日本の防空の担い手として、年間365日基地機能を維持しながら24時間絶え間なく領空侵犯などの警戒監視任務、整備業務を行うほか、災害出動として急病人やけが人の搬送業務も行っています。



波多野基地司令(左)と庁舎屋上で基地内を視察する辰己局長(右)



10月2日(日)見島分屯基地において開庁記念行事が行われます。

お問い合わせ先:
見島分屯基地総務班
TEL0838-23-2011

■ ■ 「防衛」について身近に考えてみませんか ■ ■

「防衛大綱及び
災害派遣について」
6.10 岩国西ロータリークラブ



「自衛隊の運用について」
7.3 浜田地区防衛協力会



「平成の海上自衛隊」
5.29 岡山県隊友会



中国四国防衛局では、わが国の安全保障や国の防衛に関する問題について、広く国民の皆様へ御理解を頂くため、防衛省の政策や自衛隊の活動の現状などについての情報を積極的に提供しています。これを機会に「防衛」について身近に考えてみませんか。

防衛省の政策や自衛隊の活動等に関する講演等について、当局管内の自治体や学校などで御要望があれば防衛省・自衛隊から講師を派遣します。

なお、講師の派遣に伴う経費などの必要は一切ありません。

問い合わせ先

中国四国防衛局 企画部 地方調整課 (TEL082-223-7153)

■ ■ 海岸清掃で日米合同作戦 ■ ■



福田岩国市長を中心に参加者全員で記念撮影



(写真提供:岩国市)

6月25日、米海兵隊岩国航空基地と海上自衛隊岩国航空基地の隊員たちと地元バレーボールチームの小学生、福田岩国市長ら約150人が参加して、岩国市由宇町の「潮風公園みなとオアシスゆう」で日米合同の海岸清掃作業を行いました。

作業は、海岸に漂着している流木や漁具用の発泡スチロール、ペットボトル、空き缶などを一つ一つ回収し、さらに大きなゴミは米軍兵士が運ぶなど、日米の連携により約30分の作業でゴミのないきれいな海岸が戻りました。

参加者は「言葉は通じなかったが作業を通じて仲良くなれた。来年も参加したい」と話していました。

■ ■ イベント情報 ■ ■

| イベント名 | 日付 | 場所 | お問合せ先 |
|---------------------------------|-------------|-----------------|-------------------------------|
| ふれあいコンサート(基地祭前夜祭) | 23.9.17(土) | シンフォニア岩国 | 岩国航空基地広報室 TEL0827-22-3181 |
| 海上自衛隊岩国航空基地祭 | 23.9.18(日) | 海上自衛隊 岩国航空基地 | 岩国航空基地広報室 TEL0827-22-3181 |
| 三軒屋駐屯地創立56周年記念行事 | 23.9.25(日) | 陸上自衛隊 三軒屋駐屯地 | 三軒屋駐屯地広報班 TEL086-228-0111 |
| 出雲駐屯地開庁58周年記念行事 | 23.10.2(日) | 陸上自衛隊 出雲駐屯地 | 出雲駐屯地広報室 TEL0853-21-1045 |
| 徳島航空基地開隊記念行事 | 23.10.8(土) | 海上自衛隊 徳島航空基地 | 徳島教育航空群広報室 TEL088-699-5111 |
| 日本原駐屯地創立46周年記念行事 | 23.10.22(土) | 陸上自衛隊 日本原駐屯地 | 日本原駐屯地広報室 TEL0868-36-5151 |
| 米子駐屯地創設61周年記念行事 | 23.10.23(日) | 陸上自衛隊 米子駐屯地 | 米子駐屯地広報室 TEL0859-29-2161 |
| 山口駐屯地創立56周年記念行事 | 23.10.23(日) | 陸上自衛隊 山口駐屯地 | 山口駐屯地広報室 TEL083-922-2281 |
| 小月航空基地祭 ／スウェルフェスタ2011 | 23.10.23(日) | 海上自衛隊 小月航空基地 | 小月航空基地広報室 TEL083-282-1180 |
| 第13旅団・海田市駐屯地創立記念行事 | 23.10.30(日) | 陸上自衛隊 海田市駐屯地 | 第13旅団広報室 TEL082-822-3101 |
| 第14旅団創隊5周年・善通寺駐屯地開設 61周年記念行事 | 23.11.6(日) | 陸上自衛隊 善通寺駐屯地 | 第14旅団広報班 TEL0877-62-2311 |

各行事は、延期又は中止される場合がありますので、各部隊等へ御確認願います。